AudioComm®

らくらくTVリモコン

取扱説明書

型番	品番
AV-R720N	07-7920

このたびは、AudioComm®らくらくTVリモコンを お買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。

"この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください"

また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

【ご注意】本機のご使用に際しては、以下の制限事項があります。

- ●本製品は2011年11月までに発売された機器で検証していますが、一部の機器では使用できない、または一部の機能が操作できない場合があります。また、2011年12月以降に発売された機器については、ご使用になれない場合があります。
- ●「メーカーコード一覧表」に掲載したメーカーの製品でも、操作できない機種や一部の機能を操作できない機種があります。また、各メーカーのリモコン切換時期に重なっている機器およびパソコン対応テレビは操作できない場合があります。
- ●赤外線式リモコン付のテレビに限ります（無線式リモコンが付属するテレビには対応しておりません）。
- ●本製品の機能が付属リモコンにない場合、その機能は使用できません。
- ●本製品は、日本国内向け販売製品のみ対応しております。海外で販売されている機器については動作を保証しかねます。
- ●アナログテレビ、ビデオ一体型テレビなど、下記のテレビには対応しておりません。

・地上アナログテレビ　・HDD一体型テレビ　・ビデオ一体型テレビ　・DVD一体型テレビ
・BD一体型テレビ　・HDD&DVD一体型テレビ　・車載用テレビ
・ディスプレイとレシーバーが分離したセパレートタイプのテレビ
・パソコン用モニター（テレビチューナー付き含む）　・地上／BS／CSデジタルチューナー

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

⚠ 注意

分解禁止	**本体を分解、改造しない** ●故障の原因となります。	禁止	**暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない** ●破損・故障の原因となります。
水かけ禁止	**水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない** ●故障の原因となります。	禁止	**直射日光の当たる場所や自動車の中など、高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない** ●故障の原因となります。
禁止	**内部に水や異物を入れない** ●故障の原因となります。	禁止	**振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない** ●落下してけがをする可能性があります。また、本機の破損・故障の原因となります。
禁止	**幼児やペットなどに誤って触らせない** ●大けがの原因となります。	禁止	**本機をシンナーやベンジンなどで拭かない** ●変形・変色の原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠ **警告**	●火中への投入、加熱、分解をしない ●取り外した乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない ●新しい乾電池と使用した乾電池、種類の異なる乾電池(マンガンとアルカリ)を混ぜて使わない	⚠ **注意**	●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わない時は乾電池を取り外しておく

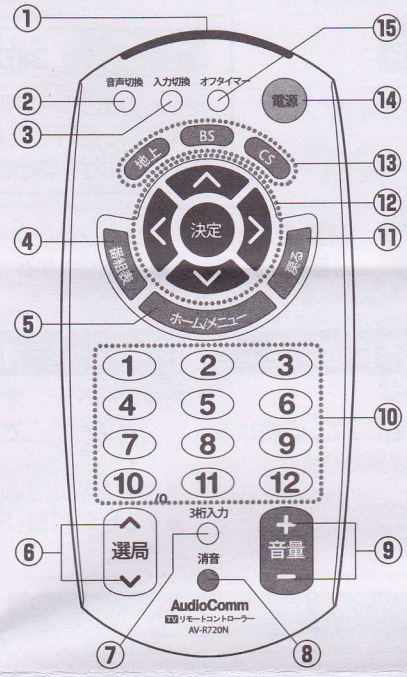
●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。

●万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

●万一、もれた液が目に入った時は、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。

●使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

各部の名称と機能



①信号送信部
この部分をテレビの受光部に向けて操作します。

②音声切換ボタン
主音声と副音声を切換えます。

③入力切換ボタン
テレビの入力ソースを切換えます。

④番組表ボタン
テレビの番組表を表示します。

⑤ホーム／メニューボタン
テレビのホーム画面またはメニュー画面を表示します。

⑥選局ボタン（∧／∨）
チャンネルを送ります。

⑦3桁入力ボタン
3桁入力モードにします。

⑧消音ボタン
音を一時的に消します。

⑨音量ボタン（+／−）
音量を調節します。

⑩ダイレクトチャンネルボタン
チャンネルを選局します。

⑪戻るボタン
ひとつ前の画面に戻ります。

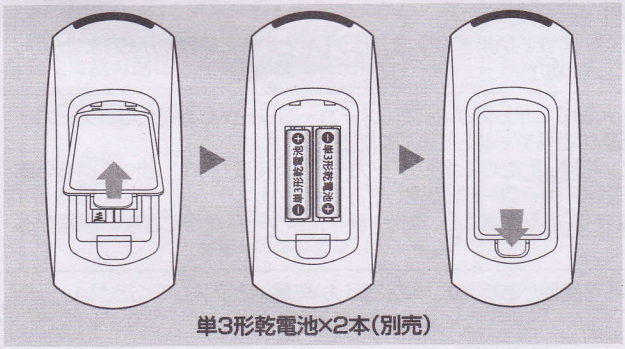
⑫カーソルボタン／決定ボタン
カーソルを動かします。
選択項目を決定します。

⑬放送切換ボタン
受信する放送を切換えます。

⑭電源ボタン
テレビの電源を入切します。

⑮オフタイマーボタン
オフタイマーを設定します。

乾電池の入れ方



単3形乾電池×2本（別売）

1 本体裏面にある電池ぶたのツメを外して持ち上げ、電池ぶたを開けます。

2 単3形乾電池（別売）2本を⊕と⊖の向きに注意しながら右図の通り正しく入れます（コイルバネがあるほうが⊖側です）。

3 電池ぶたを元通りにしっかりと閉めます。

ヒント

乾電池の交換時期…ボタンを押しても正常に反応しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったときは、乾電池の消耗が原因として考えられます。2本とも新しい乾電池と交換してください。

ヒント

メモリーバックアップ機能搭載
乾電池交換時、電池を外しても設定したメーカーコードを保持します。したがってメーカーコード設定をやり直す必要がありません。

メーカーコードを設定する

本製品を使用する前に、必ずメーカーコード設定を行なってください。正しくメーカーコード設定をしないと操作できません。
※設定後は本体裏面の「設定の記録」に記載しておくと便利です。

例)
「501」を入力するときは…

電源 を押しながら

5 ▶ 10/0 ▶ 1

と順にボタンを押します。

"0"を入力するときは"10"のボタンを押してください。

1 右の「メーカーコード一覧表」を参照して、設定したいテレビのメーカーコードを確認します。

2 電源ボタンを押しながら、ご使用のテレビに対応した3桁のメーカーコードをダイレクトチャンネルボタンで入力します。入力したら指を離します。

○ 正しく入力されると"ピー"と音が鳴ります。
→正しく操作できるか確認するため、本機でテレビの電源の入切、チャンネルの切換等をしてみてください。

× 間違っている場合は、音が鳴りません。
→メーカーコード一覧表を確認し、もう一度電源ボタンを押しながら、正しいメーカーコードを入力してください。

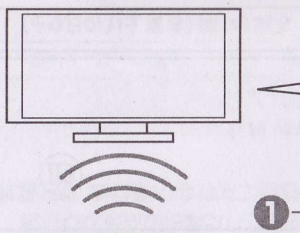
同じメーカーでも機種によって信号が異なる場合があります。うまく設定できない場合は、メーカーコード一覧表にある違う番号を設定してみてください。
例えばソニー製地上デジタルテレビの場合、501で設定を行ってもうまく操作ができないときは、502、503とコードを変えて設定を行なってご確認ください。

メーカーコード一覧表

メーカー名	メーカーコード
Sony	501、502、503
Panasonic	521、522
東芝	541、542、543、544、545
三菱	561、562
日立	581、582
サンヨー	641、642
ビクター(JVC)	651、652
シャープ	601、602、603、604、605、607
パイオニア	621、622、623
MrMax	671、672
LG電子	673
オリオン	676、677
ユニデン	679
TMY	680、681、682

本機の操作方法

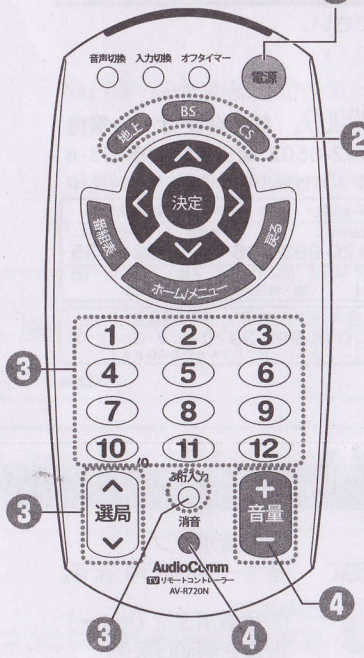
基本的な使い方は、お手持ちのテレビに付属しているリモコンと同じです。テレビに付属している取扱説明書もあわせてご確認ください。



ご注意

テレビ側の信号受信部について

テレビの信号受信部がほこりなどで汚れていると、リモコン信号の動作距離が短くなったり、正常に操作できないことがあります。このようなときは、信号受信部を乾拭きするなど、掃除をしてください。また、テレビの中には、信号受信部の感度が低くなっているものもあります。この場合もリモコンの動作距離が短くなります。



① テレビ電源の入切

電源ボタンを押すと電源が入ります。もう一度押すと、電源が切れます。

ご注意

テレビの付属リモコンで「電源ボタン」がONとOFFで別々になっているものは、本機の「電源ボタン」では操作できません。

② 放送の切換

見たい放送のボタンを押します。

地上デジタル／BS／110°CS のいずれかお好みの放送を選びます。

ヒント

BSボタンやCSボタンを数回押すことで、BSやCSの「1」と「2」を切換えられる機種もあります。テレビに付属する取扱説明書もあわせてご確認ください。

③ チャンネルの選択

右記のいずれかの方法で操作してください。

※ダイレクトチャンネルボタンで選局できないときは選局ボタン（∧／∨）で操作してください。

操作方法① ダイレクトチャンネルボタンを押す

見たい放送局のチャンネル番号を押します（主に地上デジタル放送、BSデジタル放送時）。

操作方法② 選局ボタン（∧／∨）で選ぶ

チャンネルを順に（逆順に）送ります。

操作方法③ 3桁入力ボタンを使う

3桁入力ボタンを押したあと、ダイレクトチャンネルボタンでチャンネル番号を入力します（主にCS放送時）。

※“0”を入力するときは“10”のボタンを押してください。

④ 音量の調節

音量ボタン（+）音量を大きくする ｜ 音量ボタン（−）音量を小さくする

※消音ボタンを押すと音が消えます。

主音声と副音声を切換えるには

音声切換

音声切換ボタンを押します。

※テレビ側の設定や放送内容により、切換わる音声の内容や切換わり方は異なります。

オフタイマーを使うには

オフタイマー

オフタイマーボタンを数回押して、電源オフまでの時間を設定します。

※時刻を設定する方式の機種では使用できません。

※テレビの付属リモコンに同機能ボタンがある場合に限り有効です。

入力を切換えるには

入力切換

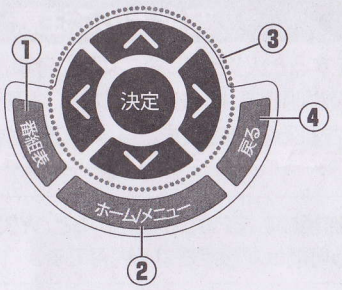
入力切換ボタンを何度か押します。

※押すたびに入力ソースが切換わります。

※画面に表示される内容と順番はテレビの機種によって異なります。

ホーム（メニュー）画面や番組表を操作するには

一部の機種・メーカーを除いてテレビに付属するリモコンと基本的には同じですが、機種によって操作方法や表示内容が異なります。



①番組表を表示するには

番組表ボタンを押します。

②ホーム（メニュー）画面を表示するには

ホーム／メニューボタンを押します。

③テレビ画面上のカーソルを動かす／項目を選ぶには

カーソルボタンで動かし、決定ボタンを押します。

④ひとつ前の画面に戻るには

戻るボタンを押します。

ボタン操作音のオン・オフができます

電源ボタンを押しながら音量ボタン（+）を押すと、ボタン操作に応じて音が出ます。操作音を消すときは電源ボタンを押しながら音量ボタン（−）を押します。

電源 ＋ 音量（+／−）

……操作音オン

……操作音オフ

ご注意

メーカーコード設定時の操作音は、上記の設定がオフの場合でも消すことはできません。

故障かなと思ったら

症　状	対処法
リモコンでテレビを操作できない	・乾電池は正しく入れてありますか。 ・乾電池が消耗していませんか。 ・メーカーコードを設定しましたか? ・お手持ちのテレビから離れすぎていませんか。またはテレビとの間に障害物がありませんか。 ・テレビの電源は入っていますか。
メーカーコードを設定しても操作できない	・メーカーコードを正しく設定しましたか。複数のメーカーコードがある場合は、「メーカーコード一覧表」にある別の番号でも試してみてください。 ・操作中に誤ってボタンを押したために、別のメーカーコードに変わってしまっている可能性があります。もう一度メーカーコード設定をしてみてください。 ・「メーカーコード一覧表」にある機器でも、年代・機種により一部操作できない機器があります。
機器に近づかないと動作しない	・乾電池が消耗している可能性があります。早めに新しい乾電池と交換してください。
一部の機能が操作できない	・別のメーカーコードを試してみてください。一部の機能だけが操作できない場合、別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになることがあります。

お手入れのしかた

●本体や操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後に乾拭きをしてください。

●シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

主な仕様

動 作 距 離：　約7m(使用機器や部屋の条件により異なります)
電　　源：　DC3V　単3形乾電池×2本(別売)
電池維持期間：　約1年間(アルカリ乾電池使用時)　※使用頻度により変化します
外 形 寸 法：　幅75×高さ160×厚さ32mm
質　　量：　約110g(乾電池除く)
付　属　品：　取扱説明書(保証書付)
メモリーバックアップ機能搭載：乾電池交換時、電池を外しても設定したメーカーコードを保持します。したがってメーカーコード設定をやり直す必要がありません。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
※本製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。また本取扱説明書で使用する図版は、実際の機種と一部外観が異なっている場合があります。あらかじめご了承ください。